目 次

CONTENTS

■ **国際医療福祉大学の理念と教育目標／アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）** ・・P 1
■ **募集人員** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 2
■ **入試日程** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 2
■ **学生納付金等** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 3
■ **医学部特待奨学生制度について** ・・・・・・・・・・P 4
■ **医学部留学生特別奨学金制度について** ・・・・・・P 4
■ **注意事項**
●試験場の下見について ・・・・・・・・・・・・・・P 5
●出願について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 5
●受験票について ・・・・・・・・・・・・・・・・・P 5
●試験当日の注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・P 5
●感染症に関する注意事項 ・・・・・・・・・・・・・P 5
●身体等の障害に伴う受験上および修学上の配慮について ・・P 5
合格発表
●一次選考合格発表方法 ・・・・・・・・・・・・・・P 6
●二次選考合格発表方法 ・・・・・・・・・・・・・・P 6
●合格発表上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・P 6
●繰上合格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 6
入学手続
●入学手続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 7
●入学辞退 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 7
共通事項
●学生寮 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 8
●奨学金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 8
●修学資金・学資ローン ・・・・・・・・・・・・・・P 9
●入試過去問題について ・・・・・・・・・・・・・・P 9
●入試過去問題集購入方法 ・・・・・・・・・・・・・P 9
■ **入試情報**
●一般選抜 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P10
●大学入学共通テスト利用選抜 ・・・・・・・・・・P12
●留学生特別選抜（第１回／第２回）・・・・・・・・P14
●帰国生および外国人学校卒業生特別選抜（第１回／第２回）・・・・・・・・・・P16
■ **出願手続**
●出願に関する注意事項 ・・・・・・・・・・・・・P18
●インターネット出願の前に準備すること ・・・・P19
●出願手続の流れ ・・・・・・・・・・・・・・・・P20
●個人情報の登録に関する注意事項 ・・・・・・・P22
●志願票の出力例 ・・・・・・・・・・・・・・・・P24
●活動実績報告書の出力例 ・・・・・・・・・・・・P25
●一般選抜／大学入学共通テスト利用選抜 ・・・・P26
●留学生特別選抜（第１回／第２回）・・・・・・・P28
●帰国生および外国人学校卒業生特別選抜（第１回／第２回）・・・・・・・・・・P30
■ **試験場案内** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P32
■ **所定用紙** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P34

本学の実施する2026年度入学試験については、感染症対策等の緊急措置が必要な状況が発生した場合、やむを得ず学生募集要項に記載した内容を変更して実施することがあります。入学試験の実施に変更が生じた場合には、本学ホームページ等に詳細を掲載します。

2025年５月
国際医療福祉大学

国際医療福祉大学の理念と教育目標／アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

国際医療福祉大学の理念と教育目標について

国際医療福祉大学（以下「本学」という。）は、「人間中心の大学」、「社会に開かれた大学」、「国際性を目指した大学」という３つの基本理念と、この理念を実現するための７つの教育理念（人格形成、専門性、学際性、情報科学技術、国際性、自由な発想、新しい大学運営）を掲げ、病める人も、障害を持つ人も、健常な人も、互いを認め合って暮らせる「共に生きる社会」の実現を目指した教育を行う。

アドミッションポリシー

●本学が入学者に求める要件

本学は、日々進化する保健医療福祉分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、学生、社会人、留学生、帰国生徒に対して学修の機会を提供し、このような社会的な需要に応える教育を展開するものである。

本学が入学者に求める要件は、以下のとおりである。

1．本学の基本理念及び教育理念を十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を有していること
2．これからの時代の保健、医療、福祉分野を担っていこうとする情熱を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲と能力を有していること
3．保健、医療、福祉分野における情報科学技術の高度化、専門化及び国際化に対応するための努力を継続できる者であること
4．幅広い教養と視野を備えた豊かな人間性を養うため、積極的に自らを磨いていける者であること
5．あらゆる人に対して自らの心を開き、コミュニケーションをとれる者であること
6．学業・社会貢献・技術・文化・芸術・スポーツの分野で優れた活動実績を有し、本学で修得した技術をもとに、将来それぞれの分野で活躍したいという意欲を持つ者であること
7．本学での学びを生かし、将来、母国あるいは国際社会において、保健、医療、福祉分野の発展に貢献したいという強い意志を持つ者であること

●医学部が入学者に求める要件

1．本学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志をもつ者であること
2．優れた学業実績や英語能力を有し、将来、国際性を身につけ、国内外の医療需要に応じて、母国および国際社会における保健、医療、福祉分野の発展に貢献したいという強い意志をもつ者であること
3．自ら積極的に学ぶ意欲をもち、保健、医療、福祉分野における科学技術の高度化、専門化、及び国際化に対応するための努力を継続できる者であること
4．幅広い教養と広い視野を備えた豊かな人間性を養うため、積極的に自らを磨いていける者であること
5．あらゆる人に対して自らの心を開き、コミュニケーションをとれる者であること

●医学部入学者選抜方針

〈一般選抜〉

1．一次選考では、筆記試験（英語、理科、数学）、小論文試験を課し、高等学校で学ぶ全般的な学力を測り、本学の講義への適性を評価する。
2．二次選考では、面接を課し、小論文試験の結果とともに、医療人としての適性、社会問題への関心や思考力、判断力、表現力を評価する。
3．出願書類において、医療福祉専門職をめざす意欲や関心、高等学校での活動を通じて養われたコミュニケーション能力等を判定において参考とする。
4．筆記試験、小論文、面接、出願書類を総合的に評価し、合否を判定する。
5．成績上位合格者を対象に、進学における経済的な支援を理由とする「医学部特待奨学生」を選抜する。

〈大学入学共通テスト利用選抜〉

1．一次選考では、大学入学共通テスト５教科７科目を課し、高等学校で学ぶ全般的な学力を測り、本学の講義への適性を評価する。
2．二次選考では、筆記試験（英語／記述式）、小論文試験、面接を課し、英語力、医療人としての適性、社会問題への関心や思考力、判断力、表現力を評価する。
3．出願書類において、医療福祉専門職をめざす意欲や関心、高等学校での活動を通じて養われたコミュニケーション能力等を判定において参考とする。
4．筆記試験、小論文、面接、出願書類を総合的に評価し、合否を判定する。
5．成績上位合格者を対象に、進学における経済的な支援を理由とする「医学部特待奨学生」を選抜する。

〈特別選抜〉

医学分野の需要に対応できる指導的な人材の育成を実現すべく、留学生、帰国生および外国人学校卒業生に対して学修の機会を提供するため、特別選抜を実施する。

1．特別選抜では、コミュニケーション能力に優れ、医師を目指すにあたり適性を備えており、入学後も継続的に学修を続けていくことができる人で、かつ本学入学への強い意志および、卒業後は医師として活躍する強い意志を持つ人を求める。また、各特別選抜において、以下の人物像を対象として選抜する。
   ① 帰国生および外国人学校卒業生特別選抜
   高等学校までに学んでおくべき全般的な基礎学力を身につけ、かつ国際的感覚に優れ、「国際性を目指した大学」を基本理念の一つとする本学において、入学後に他の学生の模範となり得る資質を持っていることが望ましい。
   ② 留学生特別選抜
   入学後の学修と将来の資格取得において支障がないレベルの基礎学力を身に付け、卒業後は、母国あるいは国際社会において医療福祉専門職として活躍する強い意志を持っていることが望ましい。
2．筆記試験、小論文、面接、出願書類により、基礎学力および本学の講義への適性を測るとともに、医学分野への関心、思考力、判断力、表現力、倫理観、コミュニケーション能力等を総合的に評価し、合否を判定する。
3．成績上位合格者を対象に、進学における経済的な支援を理由とする「医学部特待奨学生」を選抜する。

募集人員

学部	学科	入学定員	入試区分別の募集人員			
			一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	留学生特別選抜	帰国生および外国人学校卒業生特別選抜
医学部	医学科	140人	105人	15人	20人	若干名

※各入試区分において医学部特待奨学生も併せて選抜します。
　医学部特待奨学生制度の詳細は、P. 4 を確認してください。
※留学生特別選抜、帰国生および外国人学校卒業生特別選抜の募集人員は、第１回と第２回を合わせた人数です。

入試日程

入試区分	入学試験日		試験地＊3	出願期間	合格発表日	入学手続締切日
一般選抜	一次選考	学力試験・小論文 2026年１月21日(水)	成　田・東京① 大　阪・福　岡	2025年12月16日(火)～ 2026年１月９日(金)＊2 ［消印有効］ 海外から出願書類を送付する場合は、上記日付必着で送ること。	2026年１月25日(日) 15：00	2026年 ２月13日(金) ［消印有効］
	二次選考	面接試験 次の６日間のうちから本学が指定する日＊1 2026年１月28日(水) 29日(木)・30日(金)・31日(土) ２月１日(日)・２日(月)	東京② 成　田＊1		2026年２月７日(土) 15：00	
大学入学共通テスト利用選抜	一次選考	<大学入学共通テスト> 2026年１月17日(土)・18日(日)		2025年12月16日(火)～ 2026年１月15日(木)＊2 ［消印有効］ 海外から出願書類を送付する場合は、上記日付必着で送ること。	2026年２月13日(金) 15：00	2026年 ３月11日(水) ［消印有効］
	二次選考	学力試験・小論文 2026年２月17日(火)	東京②		2026年３月２日(月) 15：00	
		面接試験 2026年２月21日(土)				
第１回 留学生特別選抜 第１回 帰国生および外国人学校卒業生特別選抜	一次選考	学力試験・小論文 2025年９月２日(火)	東京②	2025年８月12日(火)～ 2025年８月21日(木) ［必着］ ※出願資格確認締切日 2025年８月５日(火)［必着］	2025年９月８日(月) 15：00	2025年 ９月29日(月) ［消印有効］
	二次選考	面接試験 2025年９月13日(土)	東京②		2025年９月22日(月) 15：00	
第２回 留学生特別選抜 第２回 帰国生および外国人学校卒業生特別選抜	一次選考	学力試験・小論文 2025年11月22日(土)	東京②	2025年11月１日(土)～ 2025年11月10日(月) ［必着］ ※出願資格確認締切日 2025年10月24日(金)［必着］	2025年12月１日(月) 15：00	2025年 12月22日(月) ［消印有効］
	二次選考	面接試験 2025年12月６日(土)	東京②		2025年12月15日(月) 15：00	

＊1　二次選考の日程および試験場は、一次選考の合格発表時にインターネット出願サイトの「マイページ」において一次選考合格者に対して通知します。
＊2　出願締切日のみ、23：00で、インターネット出願サイトの登録受付が終了します。
＊3　試験場は、各入試区分の入試情報（P.10～ P.17）を確認してください。

学生納付金等

- **初年度の学生納付金（入学金・授業料・実験実習費・施設設備費）は、入学手続期間内に納入してください。**
- **学生納付金の他に、教育後援会年会費毎年次45,000円および海外臨床実習の積立金（※下表枠外参照）が必要です。**
- 入学金を納入するのは初年度のみです。２年次以降は入学金を除く学生納付金を毎年次納入してください。
- **学生納付金は原則として一括納入方式とします。**分割納入方式を選択する場合、入学後の納入時期は９月になります。９月納入分は入学後の７月頃納付書を送付しますので、９月30日までに納入してください。
- 医学部特待奨学生奨学金および医学部留学生特別奨学金を給付される者については一括納入方式のみとし、分割納入方式を選択することはできません。
- 医学部特待奨学生奨学金および医学部留学生特別奨学金は各年度の学生納付金に振り替えます。下表は奨学金振替後の金額です。
- 教科書代、臨床実習に関わる費用（交通費・宿泊費・予防接種代等）、国家試験対策に関わる費用および同窓会費等が別途必要となります。
- 高等教育の修学支援新制度の該当者も、入学手続時には通常の学生納付金等を納入してください。入学後に減免額を返金します。
- 一度納入した入学金はいかなる理由があっても返還しません。ただし、医学部特待奨学生となった者が本学に入学した場合に限り、入学金免除とし、入学後に返還します。

（単位：円）

区分	一括納入方式	分割納入方式	分割納入選択時の2回目納入額（入学後９月）	学生納付金の内訳				２年次以降			６年間総額
	入学手続時	入学手続時		入学金	授業料	実験実習費	施設設備費	一括納入方式 ３月	分割納入方式 ３月	分割納入方式 ９月	
一般入学者	4,500,000	3,250,000	1,250,000	1,500,000	1,900,000	600,000	【初年度】500,000 【２年次以降】300,000	2,800,000	1,550,000	1,250,000	18,500,000
医学部特待奨学生S	0 (1,500,000) *1	—	—	(1,500,000) *2	—	—	—	0	—	—	0
医学部特待奨学生A	500,000 (2,000,000) *1	—	—	(1,500,000) *2	—	【初年度】— 【２年次以降】200,000	【初年度】500,000 【２年次以降】300,000	500,000	—	—	3,000,000
医学部留学生特別奨学金受給者 (IUHW Half Scholarship)	2,250,000	—	—	750,000	950,000	300,000	【初年度】250,000 【２年次以降】150,000	1,400,000	—	—	9,250,000

※ 海外臨床実習のための費用として上記以外に毎年次70,000円の積立が必要となります。
＊1 医学部特待奨学生が本学に入学した場合の初年度学生納付金合計額は、医学部特待奨学生Ｓは０円、医学部特待奨学生Ａは500,000円となります。
＊2 上記＊1に該当した場合には入学金（1,500,000円）を免除します（入学手続時に納入した入学金は入学後に返還します）。

「国際医療福祉大学教育後援会」は、大学と相互に緊密な連携を保ちながら、大学の教育目的達成のための支援や、本学学生が有意義で快適なキャンパスライフを送るための支援をしており、具体的には以下に示すような活動を展開しています。なお、初年度の年会費45,000円は、入学手続時（２年次以降は学生納付金納入時）に納入してください。

1. 学生の福利厚生に対する助成
   1）本学関連医療機関等で受診する際の保険診療費を負担
   2）関連医療施設での実習前COVID-19検査費用負担
   3）健康診断の経費を補助
   4）「学生教育研究災害傷害保険」（学部在学生全員加入）の保険料を全額負担
   5）セミナーハウス（本学所有の宿泊施設）の宿泊助成
2. 学内行事・部活動およびサークル活動・施設整備等への助成
3. 国家試験対策費助成
4. 就職活動支援
5. 国際交流への支援および本学留学生への援助
6. 「国際医療福祉大学学生支援基金奨学金制度」の資金拠出（詳細はP.８「奨学金」参照）
7. 広報誌「IUHW」の送付
8. 会員の集い・保護者懇談会の開催
9. 外部団体主催の英語能力検定試験（TOEIC 等）受験支援

医学部特待奨学生制度について

本学では、医師を目指すみなさんの進学を経済的に支援することを目的として、各入試区分において特に成績優秀で人物識見ともに優れる者を医学部特待奨学生として選抜します。医学部特待奨学生制度には特別な申請等は必要なく、本学医学部の受験者全員が選抜対象となります。
医学部特待奨学生として入学した場合には、奨学金として最大６年間で1,700万円（医学部特待奨学生Ｓ）または1,400万円（医学部特待奨学生Ａ）を給付し、入学金150万円を免除します。また、奨学金は各年度の学生納付金に振り替えます。入学手続時に納入した入学金は入学後に返還します。
本学学生寮「成田インターナショナルハウス」「公津の杜ハイツ」への入寮を希望する場合にはいずれかの寮に優先的に入寮を許可します。なお、医学部特待奨学生Ｓは本学学生寮「成田インターナショナルハウス」「公津の杜ハイツ」の寮費を全額給付します。
※在寮年数には制限があります。　※入寮状況によって近隣の学生寮に入寮していただく場合があります。

●医学部特待奨学生制度の詳細

種別	特待奨学生を選抜する入試	人数	給付額	給付期間
医学部 特待奨学生Ｓ	一般選抜	20人	１年次　：　300万円 ２～６年次：　280万円（毎年次） 上記に加え、本学学生寮の寮費を全額給付	６年間 （本学学則で定める修業年限）
医学部 特待奨学生Ａ	一般選抜	25人	１年次　：　250万円 ２～６年次：　230万円（毎年次）	
	大学入学共通テスト利用選抜	５人		
	留学生特別選抜 （第１回／第２回）	若干名		
	帰国生および外国人学校卒業生特別選抜 （第１回／第２回）	若干名		

※ 医学部特待奨学生に選抜された者が本学に入学した場合には上記に加え入学金150万円を全額免除とし、入学後に返還します。
※ 医学部特待奨学生に選抜された者には、合格発表時にその旨を通知します。

●医学部特待奨学生の資格継続について

特待奨学生の奨学金給付期間は本学学則で定める修業年限とします。ただし、以下の項目のいずれかに該当した場合には、原則としてその後の奨学金給付は行いません。
①留年した場合＊1
②転学科した場合
③本学学則で定める懲戒処分を受けた場合
④前年度の成績が不良の場合＊2
⑤その他、奨学金給付を継続することが適当でないと学長が判断した場合

＊1　休学による留年を除く。
＊2　特待奨学生Ｓは、前年度の学部内における成績順位が上位50位以内に入らなかった場合。特待奨学生Ａは、前年度の学部内における成績順位が上位70位以内に入らなかった場合。

医学部留学生特別奨学金制度について

本学では、卒業後に母国のリーダーとして活躍できる医師の養成を目的とし、母国への医療貢献の意欲が強く、特に成績が優秀な留学生＊1に医学部留学生特別奨学金を給付します。医学部留学生特別奨学金には以下の３つの種類＊2があり、留学生の希望と学力に応じ、留学生特別選抜の中で併せて選抜を行います。

●医学部留学生特別奨学金制度の詳細

種別	給付額	義務年限＊3
① IUHW Half Scholarship	入学金の半額および６年間の授業料等学生納付金＊4 相当額の半額	６年間
② IUHW Full Scholarship＊2	入学金および６年間の授業料等学生納付金＊4 相当額	６年間
③ IUHW Gold Scholarship＊2	入学金および６年間の授業料等学生納付金＊4、寮費、食費＊5、生活費＊6、教材費＊7 相当額	９年間

＊１「特に成績が優秀な留学生」とは次の条件をすべて満たす者とします。
・英語での授業を受けるのに差し支えない程度の語学力を有する者
・卒業時に日本の医師国家試験に合格できるほどの高い能力をもつことが期待される者
・①の奨学金については留学生特別選抜の成績上位合格者、②および③の奨学金については母国において同学年上位１％程度の成績優秀者であることが証明できる者
＊２ ②および③の奨学金については、自国の政府等から本学との協定に基づく推薦が得られる者で、本学が認めたものが選考対象となります。また、就学中、アルバイトを行うことは禁止されます。
＊３ 医学部留学生特別奨学金の給付を受ける者は、医師免許取得後、本学が指定する日本および母国の医療機関において上表の「義務年限」に記載された期間、医師として勤務することが必要となります（医師免許取得後の初期臨床研修期間（２年間）も、義務年限に含まれます）。
＊４ 授業料等学生納付金には、授業料、実験実習費および施設設備費を含みます。
＊５ 食費は、本学の学生寮で提供する食事（朝・夕）の代金支払いに充当します（寮での食事の提供が必要ない場合には支給しません）。
＊６ 生活費は、月額80,000円とします。
＊７ 教材費の給付対象は、学業に係る教科書代等の本学が認めたもののみとし、原則、年額300,000円までとします。

※医学部留学生特別奨学金の給付を受ける者は、就学中、原則として本学の学生寮に入寮するものとします。
　また、５年次には、本学が指定する海外の医療機関での臨床実習に参加するものとします。

※生活費、教材費相当額以外の奨学金は、入学金、授業料等学生納付金、寮費、寮での食費に振り替えます。

注意事項

試験場の下見について

- 試験場の下見は、外から建物を確認することは可能ですが、建物内（校舎等）への立ち入りはできません。

出願について

- すべての入試区分において、インターネット出願サイト（以下、出願サイト）を利用して出願を行います。
- 「出願に関する注意事項」（P.18～）を確認してください。
- **一度受理した書類の内容（志望学部・学科、入試区分、試験地、面接日程等）の変更は一切認めません。**
- 出願書類に不備があった場合は、志願票の連絡先欄に記載されている電話番号またはメールアドレスに連絡をすることがあります。

受験票について

- 受験票の郵送はしません。出願サイトの「マイページ」から受験者が各自で印刷してください（インターネット出願の詳細は P.18～参照）。
- 受験票は印刷後に記載事項を必ず確認し、出願した内容と異なる場合はすみやかに入試事務統括センターに問い合わせてください。
- 試験当日は、受験票を必ず持参してください。試験場入口や試験室内にて確認します。受験票は休憩時間に試験室を出る際も必ず携帯してください。

試験当日の注意事項

- 入室終了時刻までに受験番号で指定された席に着いてください。**入室開始時刻よりも前に試験場に入ることはできません。**
- 原則として、試験開始後20分以上遅刻した場合（個人面接については指定された集合時間から20分以上遅刻した場合）はそれ以降のすべての科目を受験することができません。ただし、公共交通機関の遅れが原因で遅刻した場合には、遅延証明書の提出により受験を許可します（自家用車の場合は遅刻しても受験は認められません）。
- 試験中、机上には受験票のほか筆記用具（HB の黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製消しゴム）、携帯鉛筆削り、時計（辞書や計算・通信等の機能があるものを除く）、眼鏡のみ置くことができます。時計のアラームは使用してはいけません。ストップウォッチは時計として使用しても構いませんが、音の出るものは使用できません。また、辞書や計算・通信等の機能の有無が判別しづらいものについては、監督者が確認をすることがあります。
- 風邪等の理由でハンカチやティッシュペーパーの使用を希望する場合は、机の上に置くことができます。なお、ティッシュペーパーを使用する場合は、袋から中身を取り出して机の上に置くようにしてください。また、ひざ掛けや座布団を使用しても構いません。
- 試験室には時計がないことがあります。また、試験時間の管理は監督者の時計で行います。
- **試験中、スマートフォン・携帯電話・ウェアラブル端末（計算、通信等の機能を備えた時計等）・音の出る機器等は必ず、アラームを解除してから電源を切り、かばん等にしまってください。身につけて受験することはできません。また、時計としての使用も認めません。試験当日の携帯電話等の取り扱いについては、監督者の指示に従ってください。**
- 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。
- 不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示します。以降の受験はできなくなるとともに、受験したすべての科目の成績を無効とします。
- 耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- イヤホンは使用できません。耳への装着も不可とします。
- 個人面接で物品を使用することはできません。
- 試験中の着帽は原則として認めません。また、英文字や格言、地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでいただくことがあります。
- 入室終了時刻から試験終了までは、退室できません。
- 試験場内では、監督者の指示に従ってください。
- 試験当日の昼食はできる限り持参してください。
- 各試験場とも上履きを持参する必要はありません。
- 原則として受験者以外は、試験室のある校舎やフロア等への立ち入りはできません。また、試験当日の付添者の控室はありません。
- 試験当日に利用できる駐車場はありません。

＜合否通知等の勧誘に注意してください＞

試験当日に最寄の駅付近や試験場付近で合否通知等についての勧誘や印刷物の配付をする者がいますが、これらは本学とは全く関係のないものであり、本学は一切の責任を負いません。本学の職員あるいは学生を装う悪質な者もいますので十分注意してください。

感染症に関する注意事項

- 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や試験監督者等へ感染のおそれがあるため、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。
  なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験や入学検定料の返還は行いません。

身体等の障害に伴う受験上および修学上の配慮について

- 疾病や身体の障害等のある志願者で、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする場合は、**必ず出願期間開始日の10日前までに**入試事務統括センターに連絡し、配慮内容等を事前に相談してください。
- 事前相談については、**本学ホームページ内受験生応援 Navi「身体等の障害に伴う受験上および修学上の配慮について」**を確認してください。
- 「受験上および修学上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入し提出してください。また、出願サイトの所定欄に、受験上および修学にあたって必要とする配慮内容を具体的に入力してください。あわせて、入力された内容について医師の診断書等を提出していただく必要があります。
  ※日常生活において使用している補聴器、杖、車椅子、頭巾等を試験当日に使用する場合も、状況に応じた配慮を必要とすることがありますので、必ず期限までに連絡してください。
  https://admissions.iuhw.ac.jp/paper/hairyo.html

注意事項 ▶ 合格発表

一次選考 合格発表方法

- 一次選考の合否に関する書類の交付はありません。
- 出願サイトの「マイページ」で合否の確認ができます。
- **複数の入試区分を受験した場合は、それぞれの受験番号について合否を確認してください。**
- 合格発表時刻より前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
- 合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合は、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。
- **出願サイトの「マイページ」で合否が確認できるのは、合格発表日時から二次選考最終日の17：00までです。**
- 学内掲示板での発表は行いません。

二次選考 合格発表方法

- 合格者には合格通知書等一式を通知します。不合格者には通知しません。
- 出願サイトの「マイページ」で合否の確認ができます。
- **複数の入試区分を受験した場合は、それぞれの受験番号について合否を確認してください。**
- 合格発表時刻より前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
- 合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合は、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。
- **出願サイトの「マイページ」で合否を確認できる期間は以下のとおりです。**

入試区分	合否確認期間
●一般選抜	合格発表日時から2026年３月３日㈫ 17：00まで
●大学入学共通テスト利用選抜	合格発表日時から2026年３月12日㈭ 17：00まで
●留学生特別選抜 ●帰国生および外国人学校卒業生特別選抜	合格発表日時から合格発表日の翌々日17：00まで

合格発表上の注意

- 各入試区分において医学部特待奨学生に選抜された者には、合格発表時にその旨を通知します。
- 試験当日に欠席した場合や全科目受験することができなかった場合（大学入学共通テスト利用選抜では受験すべき科目が不足している場合）は、不合格となります。
- **電話や電子メールによる合否の問い合わせには一切応じません。**
- 学内掲示板での発表は行いません。

繰上合格

- 補欠候補者を発表する場合があります。一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜では、補欠候補の順位を出願サイトの「マイページ」で通知します。
- 補欠候補者は合格者ではありません。合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上合格となることがあります。繰上合格については、本学より本人に原則として電話連絡の上、入学の意思を確認します。
- 合格者の入学手続および辞退の状況により、不合格者に対し追加合格を通知する場合があります。追加合格については、本学より本人に原則として電話連絡の上、入学の意思を確認します。
  電話に出られなかった場合は、すみやかに折り返し連絡してください。
- **繰上合格に関する個別の問い合わせには一切応じません。**

注意事項 ▶ 入学手続

入学手続

- 二次選考合格者には入学手続要項・入学手続書類一式を通知します。
- 入学手続に関する詳細は、「入学手続要項」を確認してください。
- 入学手続は入試区分ごとに定められた入学手続期間内に、学生納付金等（P.3参照）を納入した上で入学手続書類を提出することにより、完了となります。入学手続期間内に入学手続を行わなかった合格者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- 留学生特別選抜、帰国生および外国人学校卒業生特別選抜において入学手続を完了している者が、他の入試区分において医学部特待奨学生の対象者となった場合は、医学部特待奨学生対象者としてあらためて入学手続を行ってください。「学生納付金振替措置」が適用されます。

＜学生納付金等振替措置＞
先行して合格発表が行われた入試区分で入学手続を行っている者が、その後の入試区分において、医学部特待奨学生対象合格者となった場合は、所定の手続を行うことで学生納付金を振り替えることができます。また、他学部への入学手続を行っている者が新たに医学部に合格して入学を希望する場合も、所定の手続を行うことで学生納付金を振り替えることができます。
振替を希望する場合は、入学手続の際に「学生納付金等振替申請書」に必要事項を記入し、新たに入学を希望する入試区分の入学手続書類と併せて提出してください。詳しくは、「入学手続要項」を確認してください。

- 入学手続完了者には、入学手続期間終了後、本学より「入学許可証」を発行します。
- 入学手続に関して不備があったり、入学に関する連絡をする際に、出願サイトに登録されているメールアドレスに連絡をすることがあります。

入学辞退

入試区分	注意事項
●一般選抜 ●大学入学共通テスト利用選抜 ●留学生特別選抜 ●帰国生および外国人学校卒業生特別選抜	●入学手続完了後にやむを得ず入学辞退を希望する場合は、入学辞退手続を行ってください（詳細は「入学手続要項」参照）。 ●2026年３月20日㈮ 17：00までに入学辞退した者については、入学金を除く学生納付金を１ヶ月を目処にすみやかに返還します。 ※やむを得ずこれ以降2026年３月31日㈫17：00までに入学辞退した者についても入学金を除く学生納付金を返還しますが、返還時期は2026年５月以降となります。 ※2026年４月１日㈬以降に入学辞退した者については、いかなる場合であっても学生納付金は返還しません。

※電子メールや FAX 等による入学辞退は一切受け付けません。

注意事項 ▶ 共通事項

学生寮

<「成田インターナショナルハウス」、「公津の杜ハイツ」>

●学生寮入寮希望者には、申請にもとづき選考の上で入寮を許可します（医学部留学生は、「成田インターナショナルハウス」、医学部特待奨学生については「成田インターナショナルハウス」「公津の杜ハイツ」いずれかの寮に優先的に入寮可）。

※入寮状況により近隣学生寮になる場合があります。
　詳細は、医学部ホームページ「学生寮」を確認してください。
※在寮年数には制限があります。

https://narita.iuhw.ac.jp/gakubu/igakubu/outfacilities.html

奨学金

●本学には、以下のような奨学金制度があります。原則、入学後に申請・審査・決定となるため、入学前には貸与できません。
※以下の奨学金制度は2026年度以降の入学者を対象としています。入学年度により内容が異なる場合もあります。

<奨学金に関する問い合わせ先>

＊成田キャンパス（学生課 奨学金担当）　TEL.0476-20-7704

※「医学部特待奨学生奨学金」については入試事務統括センターに問い合わせてください。
（土曜・日曜・祝日を除く９：00～17：00）

<本学独自の奨学金>

名称	形態	金額	人数	内容
国際医療福祉大学医学部特待奨学生奨学金	給付	詳細については、P. 4を参照してください。		
国際医療福祉大学医学部年間成績優秀賞	給付	授業料の100％（190万円）（特待奨学生は表彰のみ）	１人	本学における成績優秀者を対象とした「特待生」的制度です。本学のGPA制度による成績が学年で１～３位の学生に、翌年度給付します（給付金は当該年度の授業料に振り替えます）。なお、５年次以降にはこの制度による給付はありません。
		授業料の50％（95万円）（特待奨学生は表彰のみ）	２人	
あいおいニッセイ同和損害保険㈱奨学金	給付	年間60万～ 180万円	全学部から年間５～６人新規採用	あいおいニッセイ同和損害保険㈱の社会貢献事業の一環として特に本学の学生を対象に奨学金のご提供をいただいている制度です。原則、２年次以上の優秀学生が対象になります。
国際医療福祉大学学生支援基金奨学金	貸与	年間学生納付金以内の額	—	学生納付金負担者の不慮の事故等に伴う家計急変者を対象とした制度です。

<学外奨学金>

名称	形態	金額	内容
日本学生支援機構奨学金 高等教育の修学支援新制度	給付	【給付奨学金】 第Ⅰ区分　自宅通学　月額 38,300円 自宅外通学　月額 75,800円 第Ⅱ区分　自宅通学　月額 25,600円 自宅外通学　月額 50,600円 第Ⅲ区分　自宅通学　月額 12,800円 自宅外通学　月額 25,300円 第Ⅳ区分　自宅通学　月額 9,600円 (多子世帯に限る)　自宅外通学　月額 19,000円 【授業料等減免】 第Ⅰ区分　（上限額）授業料70万円/年 第Ⅱ区分　上限額の2/3（多子世帯は70万円/年） 第Ⅲ区分　上限額の1/3（多子世帯は70万円/年） 第Ⅳ区分　上限額の1/4（多子世帯は70万円/年） ※給付支援区分対象外の場合も、多子世帯であれば授業料70万円/年が減免される	法律に基づき、非課税世帯とそれに準ずる世帯の所得金額に応じた区分（第１区分～第４区分）等で奨学金が給付になります。この給付奨学生は同時に高等教育の修学支援新制度対象になり、区分による入学金・授業料の減免も受けられます。入学後の申請と高校３年生を対象とした高校在学中の予約申請があります。予約申請については高校の先生に相談してください。 令和７年度から、子供３人以上の世帯への大学等の授業料等の無償化が拡充しました。制度概要については文部科学省ホームページを確認してください。
日本学生支援機構奨学金（第一種）	貸与（無利子）	自宅通学：月額２万、３万、４万、5.4万円から選択 自宅外通学：月額２万、３万、４万、５万、6.4万円から選択 （高等教育の修学支援新制度と併用する場合は、貸与を受けられる金額が制限されます）	法律に基づく、広く一般的な修学困難者が対象の制度です。学力・家計の基準があります。入学後の申請と高校３年生を対象とした高校在学中の予約申請があります。予約申請については高校の先生に相談してください。
日本学生支援機構奨学金（第二種）	貸与（有利子）	月額２万～ 12万円の間から１万円単位で選択（12万円を選択した場合に限り４万円の増額可）	
自治体主催奨学金	貸与	月額５万円程度	地方自治体独自の奨学金制度です。 都道府県・市区町村によって制度の有無・内容が異なるため、詳細はお住まいの自治体に確認してください。
医療法人主催奨学金	貸与	主催法人による	病院や福祉施設が将来の勤務を前提に貸与する奨学資金制度です。本学に対しても全国の病院等から奨学金提供の申し出があります。
民間育英財団奨学金	貸与・給付	主催財団による	民間の財団が社会奉仕の一環で行う制度です。

修学資金・学資ローン

＜修学資金・学資ローン＞

名称	制度の内容
自治体主催修学資金	「千葉県医師修学資金貸付制度（長期支援コース）」、「栃木県医師修学資金制度」、「静岡県医学修学研修資金」等、卒業後、医師としてその自治体内の医療機関に勤務することを前提とした修学資金制度です。勤務年数により返還免除となる場合もあります。制度の有無・詳細については、最寄りの地方自治体で確認してください。
銀行の教育ローン	＜千葉銀行　スーパー教育ローン＞ 入学金・授業料・仕送り資金等、教育に関する一切の費用にご利用いただけます。融資金額3,000万円以内、融資期間16年６ヶ月以内（元金返済猶予期間は在学期間内かつ貸出日から６年６ヶ月以内）、担保・保証人不要で、団体信用生命保険料及び保証料は銀行が負担します。ご子息・ご息女が千葉銀行本支店の営業地域内にある教育機関に入学または在学するためのお借入の場合、日本国内にお住まいの方がご利用いただけます。詳しい内容は千葉銀行の窓口に確認してください。 ＜福岡銀行　学資ローン＞ 福岡銀行による無担保・低金利の教育ローンで、最大７年間の元金返済猶予期間が設けられています。学納金および家賃等を融資対象としています。詳しい内容は福岡銀行の窓口に確認してください。 ＜きらぼし銀行　Web完結型教育ローン＞ 入学金・授業料（当該年度分）、受験料等教育に関する費用にご利用いただけます。融資金額10万円以上2,000万円以内、融資期間16年９ヶ月以内（元金返済据置期間は在学期間・入学前９ヶ月の範囲内。元金返済据置後返済期間最長10年）、担保・保証人不要で、保証料は銀行が負担します。ご子息・ご息女が国際医療福祉大学に入学または在学するためのお借入の場合、日本国内にお住まいの方がご利用いただけます。詳しい内容はきらぼし銀行ホームページを確認してください。 ※足利銀行、りそな銀行等、上記以外の金融機関でも教育ローンを設けています。詳細は各金融機関に確認してください。
本学提携教育ローン	本学では、入学手続時や授業料の支払い時に、株式会社オリエントコーポレーションまたは株式会社ジャックスと提携した教育ローンをご案内しています。これらは入学金や授業料などの学生納付金を提携会社が本学へ立て替え納付し、保護者の方より提携会社へ毎月分割で返済していただく教育ローンです。 ※本学ホームページ「受験生応援Navi」の「学費」内「学費サポート制度」より、本制度の詳細確認およびWEB申し込みが可能です。 ※本学の入試を受験する前に事前審査が可能です。 【問い合わせ先】 ◇株式会社オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」 学費サポートデスク TEL:0120-517-325（9：30～17：30）（土日祝休） ◇株式会社ジャックス「ジャックスの教育ローン」 コンシュマーデスク TEL:0120-338-817（10：00～19：00）
教育一般貸付（国の教育ローン）	日本政策金融公庫による教育ローンです。詳細は日本政策金融公庫に確認してください。

※上記ローンには、各金融機関が本学以外の入学資金等にも幅広く提供している教育ローンが含まれます。
※上記ローンのお申込みに際しては、所定の審査があります。

入試過去問題について

●本学医学部の一般選抜過去問題は、「入学試験問題 解答例集」にて公表しています。
［「入学試験問題 解答例集」で対策できる入試］
（医学部）
○一般選抜／学力検査［英語・数学・理科・小論文］
※「入学試験問題 解答例集」には、過去７年分の問題が収載されています。

●大学入学共通テスト利用選抜、留学生特別選抜、帰国生および外国人学校卒業生特別選抜の過去問題は公表しておりません。

入試過去問題集購入方法

●本学キャンパスの売店（成田、大田原、小田原）、または東京赤坂キャンパス４階事務課窓口で購入できます。
最新の案内は本学ホームページにて確認してください（下記URL・二次元バーコード参照）。
●郵送による受取りを希望される方は、郵便局にて以下の申し込みをしてください。

＜郵便受取の申込方法＞

※注文日からお手元に届くまで通常５～７日間ほどかかります。余裕をもって注文してください。

① お申し込みおよびお支払いは郵便振替のみです。郵便振替用紙は、郵便局備え付けのもの（青色：払込取扱票）を使用し、次の振込先を記入してください。**振込先：01720−3−49439　国際医療福祉大学書籍売店係**
② 郵便振替用紙の通信欄に「**医学部2019～2025年度問題集**」と希望冊数を明記し、金額欄には下表の振込金額を記入してください。
③ ご依頼人欄に記入した宛先に送付しますので、氏名・住所・電話番号は楷書ではっきりと書いてください。

書　籍　名	振込金額（税・送料込）
入学試験問題 解答例集2019～2025年度（過去７年分）	4,630円

※振込にかかる手数料は申込者本人の負担となります。

④ 郵便局窓口で所定金額を振り込んでいただき、申込手続は完了です。

医学部入試過去問題集問い合わせ先
国際医療福祉大学　成田キャンパス医学部書籍売店
TEL：0476-28-1229（直通）FAX：0476-28-1221
Eメール：nrt-baiten-md@ihwg.jp

https://narita.iuhw.ac.jp/gakubu/igakubu/admission/kakomondai.html